

## 東三河支部

## 11月例会

## 不法投棄物撤去作業

- ・日 時：12月1日（日）午前9時
- ・場 所：豊橋市西赤沢町字堀尻地内
- ・参加者：65名

11月例会は地域の社会奉仕活動の一環として、不法投棄物撤去作業を行いました。

例年開催している6月の不法投棄防止パトロールにおいて、不法投棄されているごみの場所は判明しているため、その情報に基づき豊橋市の要請を受けて実施しています。

撤去作業は支部会員51名、豊橋市廃棄物対策課2名、地元西赤沢町自治会の消防団員など12名の方が参加しました。

当日は西赤沢児童遊園に集合し、副支部長の竹内臨通夫氏が開会の辞を述べ、支部長 鬼頭秀幸氏、豊橋市廃棄物対策課長 佐藤 実氏、西赤沢町自治会長 村岡宏哲氏から開会の挨拶があり、その後、適正処理委員会副委員長 井本佳宏氏から作業手順や安全への注意等について説明を受け不法投棄がされている現場に向かいました。

撤去現場は表浜街道から農道に入り表浜海岸へ下る坂道の途中、崖の樹木が生い茂る中に2か所、大量にごみが捨てられていました。この現場は5年



前にも一度、撤去作業をした場所です。

不法投棄されたごみは崖の途中にあるため、各自安全を確かめながら作業を行いました。

回収したペットボトルや缶、ビン、ビニール袋に入ったポイ捨てのごみを手で拾い集め、混合した状態でフレコンバッグに詰め込み、粗大ごみは、古タイヤ、車のバンパー等でした。

収集したごみはフレコンバッグ16袋(16m<sup>3</sup>)あり、重機で崖から引き上げ会員協力のもと出動したユニック車、コンテナ車に載せ豊橋市資源化センターへ搬入しました。

撤去作業は午前中で終了し、資源化センターでは地元の消防団員の皆様のご協力でフレコンバッグからごみを取り出し、分別作業を行いました。

## 東三河支部

## 汐川干潟クリーンアップ大作戦に参加

- ・日 時：11月24日（日）
- ・場 所：汐川干潟

東三河支部では、毎年530運動環境協議会が開催する「汐川干潟クリーンアップ大作戦」に参加しています。

当日は支部会員数名が参加し、漂着したペットボトルやプラスチックごみを拾い集めクリーンアップに協力しました。

